

上海 通信

パスポート更新後に必要な手続きについて

中国赴任中に、パスポートの有効期限が切れて、中国現地でパスポートを更新される方も多いかと思えます。パスポートを更新すると従来のパスポート番号を引き継ぐことはできず、新しい番号に変更されます。パスポート番号が変わると、ビザ、銀行、携帯電話などに紐づいているパスポート情報について、変更の手続きが必要になります。本号ではパスポートを更新した後に必要な手続きについてご紹介させていただきます。

中国でパスポートを更新したらまず最初に、領事館で同一人物証明書を発行し、境外人員住宿登記（臨時宿泊登記）の申請とビザの更新手続きを行います。なお、パスポート更新者が法定代表者の場合は、会社登記情報の変更も必要です。

「同一人物証明書」の取得

（新・旧パスポートの所有者が同一人物であることを証明するもの）

領事館で新パスポートを受け取る際に、申請書に記入して提出すると、その場ですぐに受け取ることができます。※上記は上海の場合です。

必要資料

- ①新パスポート
- ②旧パスポート
- ③申請書
- ④手数料 105 元/1通 ※現金

「境外人員住宿登記」の取得

パスポート情報や居住地情報変更時、国外からの入国時に登記が求められます。

↓上海の場合、以下 URL からウェブ版で登録できます。

<https://gaj.sh.gov.cn/crj/24hr/web/zcbd/login?relogin=true>

（パスポートと顔写真を添付して必要情報を入力し、申請が通ればすぐに PDF 版の臨時宿泊登記が発行されます）

「ビザ(居留許可・工作許可証)」の変更

パスポート発行日から10営業日以内に更新手続きを行わないと罰金を請求されるケースもあるのでご注意ください。

必要資料

- ①新パスポート
- ②旧パスポート
- ③同一人物証明書
- ④臨時宿泊登記
- ⑤工作許可証
- ⑥申請書類(会社で準備)
- ⑦証明写真1枚

下記の変更手続きはビザ更新後で問題ございませんので、上記事項を優先いただくのをおすすめします。

銀行

（法人口座所有の場合も変更手続きが必要）

直接、銀行まで行き、パスポート番号変更の手続きを行います。

必要資料

- ①新パスポート
- ②旧パスポート
- ③同一人物証明書
- ④銀行カード

※銀行によって手続きが異なる場合もありますので事前に確認いただく必要がございます。

携帯電話

直接、店頭まで行き、パスポート番号変更の手続きを行います。

必要資料

- ①新パスポート
- ②旧パスポート
- ③同一人物証明書

アリペイ・WeChat の実名認証

（銀行でパスポート番号の変更した後）

アリペイ・WeChat 共に実名認証の変更が必要です。

※WeChatについてはウォレット残高を0元にして、紐づけている銀行口座を削除しないと変更できないので要注意です。実名認証変更完了後に再度銀行口座を紐づけます。

その他、旅行アプリ「Ctrip」や鉄道アプリ「鐵路 12306」など、パスポート情報と紐づいているアプリがある場合も変更するほか、中国で不動産や運転免許証をお持ちの方は、パスポート番号の変更手続きが必要になります。新・旧パスポート2冊と同一人物証明書を持参して変更手続きを行うことをおすすめいたします。



～お問い合わせは上海マイツまで～